

第12号 じんぶん館だより

はいたい！5月はいよいよ梅雨シーズン。地元では経験した事の無いジメジメにびっくり！そして、コロナウイルスの影響で新学期が再延期…。となっていますが、寮生は元気に過ごしています！5月はじんぶんファームで島カボチャやスイカ、枝豆などの10種類の野菜の苗の植え付けを行いました。少しずつ芽が出てきていて、収穫がとても楽しみです！雨の日には、昨年のじんぶんファームで採れた島カボチャを使い、ジャムとプリンを作りました。とっても美味しくできたので、ぜひ産業祭などで島の人達に食べてもらいたいと思っています！



パプリカ・ナス・ピーマン・枝豆・ナーベーラー
赤ウリ・キュウリ・ムクナ豆・オクラ・島カボチャ
小玉スイカ・スイートコーン・ゴーヤーなど



こんにちは、じんぶん館スタッフです。

今年は新たに11名の入寮生を迎え、生徒は27名となりました。
新人男性スタッフが2人入り、今までとは違ったじんぶん館の雰囲気になるかもしれません、地域の方の支えを励みに学生たちと、より良い寮にしていきますので、応援の程宜しくお願ひ致します！

左から

館長：平良朝春、ハウスマスター：上山亜紗実、ハウスマスター：大石良平
ハウスマスター：田中彰、事務員：大城優姫、高校魅力化コーディネーター：平野由紀子

じんぶん館ブログ “離島留学生の日々” も随時更新！是非こちらも読んでください。

QRコードで読み取ってください→→



久米島高校
魅力化プロジェクト
in OKINAWA

ただし、「デメリットもあります。『住宅宿泊事業法の民泊』では、全てを所有者が行うことが難しいため、空き家（家主がない）での民泊になります。そのため、住宅宿泊管理業者への委託が必要となり、委託料がかかってしまうこと

です！
先月は、民泊の種類やメリット・デメリットについて説明をしましたが、今月は、「空き家を活用した民泊」についてお伝えします。
はじめに、「デメリットとして、家をほぼ毎日使用するのですが、生活を行うわけではないため丁寧に使用してもらえること。また、盆、正月など所有者が利用する際には、予約を入れなければ良いだけなので利用しやすいこと。なにより、運営の方法次第ではお金になることです。

こんには、島コンの矢島



民泊
空き家を活用した



※6月の空き家活用相談は、コロナウイルス感染症対策もあり、お電話で問合せください。

民泊活用に興味がある方は、一度、一緒にどのような活用が自身の不動産に向いているか考えてみませんか。ご相談お待ちしております。

「旅館業法の簡易宿所営業」では、「デメリットとして、旅館業の許可を取るために、床面積や設計、設備等の改修が必要となり、何より許可を得るための申請に時間とお金が必要になる点」があげられます。

お問い合わせ先 場所：仲原家（真謝20番地） ☎894-6488 info@shimagurashi.net